

精華町地球温暖化対策実行計画 骨子について出された意見及び町の考え方

| No. | 意見 | 対応 |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 議会からの意見 | | |
| 1 | 住民が何をすればよいのかなど具体的な行動計画となるようにしてほしい | 計画推進の主体となる住民、事業者、行政(町)について、それぞれが取り組むべき行動等を記載するよう検討しています |
| 2 | データセンター立地による電力需要量の増加については、現状を踏まえた計画としてほしい | 将来的な立地についての具体的な動きはなかなか見えませんが、全国的に立地が進む中、精華町の立地が増える可能性は高いと見込んでいます |
| 3 | 精華町の再エネポテンシャルは太陽光が中心であるが、アンケート結果にもあるように、景観や森林への影響も踏まえてほしい。また、太陽光だけでなく、小水力発電といった選択肢の多様化も検討してほしい | <ul style="list-style-type: none"> 本計画では、大規模な太陽光発電の積極的な導入よりは、事業者や住宅の敷地での取組を優先するよう考えています 太陽光以外のバイオマスや小水力等についても対象ではありますが、町内での導入見込み量は小さく、重点的に取り組む対象にすることは難しいと認識しています |
| 4 | ・学研狛田地区の開発に伴う森林減少や企業立地による交通・産業部門への影響など、本町特有の課題を踏まえた計画とされたい。 | 立地事業者に再エネの積極的な導入を呼びかけるなど、脱炭素に向けた取り組みを推進することを検討しています |
| 委員の意見 | | |
| 1 | 太陽熱・地中熱も含めて再エネのポテンシャルを148%とするのは少し乱暴ではないか(取組で扱うのであれば可だが) | 148%には太陽熱・地中熱を含めていませんが、わかりにくい表現であったため修正しています |
| 2 | データセンター＝排出量増というロジックが前提となっているが、これらは各々別途RE100等の取組の可能性の確認が必要。また、データセンターの電力消費量と地域での太陽光等とは量的に尺が違うのでは。 | <ul style="list-style-type: none"> 現状では、再エネ利用は一部の事業者にとどまっていますが、そうした方向性は重要と認識しています。 また、地域の太陽光発電でデータセンターのエネルギー消費量を賄うことは困難との認識ですが、わかりにくい表現であったため修正しています。 |
| 3 | ・環境面以外の社会、経済との統合的解決につながる視点が必要 | ・指摘の視点等の観点が、よりわかりやすくなるように修正します。 |
| 4 | ・取組の方向性と、それに基づく施策体系について、書き分け、関係性の整理が必要では | ・指摘の視点等の観点が、よりわかりやすくなるように修正します。 |
| 5 | ・地域電力会社、精華町版MaaS、学研都市にふさわしい…等キャッチーな言葉が出てくるが、具体のイメージは？特に地域電力会社については、この分野様々な動きがあり、スマート等過去の経緯も含め熟慮が必要。 | <ul style="list-style-type: none"> 具体のイメージは、本委員会の議論も踏まえて、今後の施策検討において具体的に検討していきたいと考えています。 地域電力会社等については、将来的に再エネ活用を通じて町を発展させるための方法についての一つの案の位置づけです。地域電力会社ありきではないということがわかるように修正しています。 |
| 6 | ZEHのみ出てきているが、当然ZEB（既存改修も含め）もあるのでは。また、PPAも住宅のみで扱われているがむしろ産業・業務部門では。 | ・ご指摘のとおりであり、骨子・素案で明確に確認できるよう修正しています |
| 7 | ・EVについては、施策レベルでは、車両とインフラ（充電）どちらが対象なのか整理必要 | ・今後、具体的な施策検討を進める中で、整理をしていきたいと考えています |
| 8 | ・精華町にとって農業も大切だと思うが、方針以降の取り扱いが不明 | ・今後、具体的な施策検討を進める中で、整理をしていきたいと考えています |
| 9 | ・精華町のCO2排出量の137千t-CO2の出典は？ ・太陽熱・地中熱は1657678GJ/年となっていますがそれでよいか | <ul style="list-style-type: none"> CO2排出量は、自治体排出量カルテを使用しています 太陽熱・地中熱についてはご指摘の通りであり、修正しています |
| 10 | 課題・取組の方向として、家庭部門ではこれからの高齢化影響を具体的に考え、政策に反映することが大事です。ZEHや太陽光発電、地域電力会社も高齢化がプレーキとならない対策が必要です。 | ・PPA等、初期負担の少ない導入についての情報提供を充実させるなど、高齢化を見据えた対応を検討していきます。 |
| 11 | 一定規模以上の業務部門、産業部門ではPPAを義務化できるような条件設定と政策が必要だと思います。 | ・PPAの義務化等は困難と想定していますが、施策の検討において参考にしたいと考えています。 |
| 12 | 自家用車全体の増加だけでなく、大型車も増えているのが目に付きます。PETボトルの飲料も増えているようです。必要以上の冷暖房やグルメリ重視も目につきます。価値感やライフサイクルを環境影響から見直して転換してもらえるような対策が必要です。 | 住民への意識啓発等についても、施策の検討において参考にしたいと考えています。 |
| 13 | 運輸部門の問題点としては、公共交通機関の絶対的不足と高価格対策がないとMaaSも無力です。 | ご指摘の点や交通弱者対策も含め、施策の検討において参考にしたいと考えています。 |
| 14 | 目標については、京都府水準のCO2削減目標を目指すべきです。 | ご指摘のとおりであり、京都府水準の目標を掲げることを想定しています。 |